



福祉

ユーカリが丘

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 坪松康隆
 編集 広報事業部
 〒285-0843
 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043-460-1781
 FAX：043-463-4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時

大勢の子ども達と一緒に

クリーン作戦

これは燃えるゴミで
いいのかな～？」



都内では桜の開花宣言もでるなど絶好の行楽日和となった3月22日(土)、小竹小・青菅小・井野小・井野中の生徒・児童・先生方・保護者の皆さん、またクライネスサービス・山万グループ企業の方々等のご協力により、総勢200名の参加による「クリーン作戦」を実施しました。

ユーカリが丘南公園に10時に集合し、佐倉市役所環境廃棄物課の方からゴミの分別方法について説明を受けた後、「小竹小周辺～南公園」・「ユーカリが丘駅～南公園」・「井野駅～第3集会所～南公園」の3コースに分かれてスタートしました。

また、各学校各団体とも3グループに分かれて、それぞれ交流を図るようにしました。

各人ビニール袋を持って出発しましたが、生ごみ・缶・ビン・プラスチック・埋め立てごみ等いろいろで、中にはシート・傘など大型のものもありました。

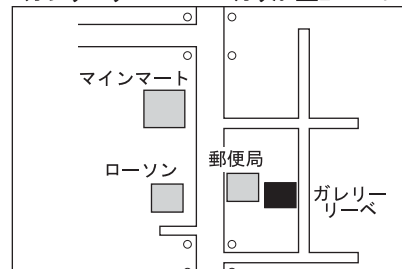
参加した井野中の生徒は元気一杯で、もっと広範囲に回ったらどうかとの意見もありましたが、小学生、児童も一緒に参加していることから、今回は40分程度のコースとしました。そうしたご意見を次回に生かしていきたいと思います。私たちの町をきれいにしようという思いと、マナーを大切にする心を身につけてくれば、目的は充分達成できたものと思います。参加された皆さまに心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

(ボランティア事業部長 町沢澄子)

開催場所	開催日時 問い合わせ先	4月	5月	6月	7月	8月	9月
かがやき喫茶 ユーカリが丘第1集会所 461-7923	第4火 13:30～15:30 加藤 461-3048	22	27	24	22	26	16 (第3火)
ほほえみ喫茶 宮ノ台自治会館	第4火 13:30～15:30 中野 461-7785	22	27	24	22	26	30 (第5火)
わいわい喫茶 ユーカリ殖産自治会館 461-2589	第4土 13:30～15:30 下岡 462-5627	26	24	28	26	お休み	27
ふれあいサロン ユーカリが丘五番町ハイツ集会所	第2日 13:30～15:30 宗 463-3273	13	11	8	13	お休み	14
さわやかプラザ ユーカリが丘第2集会所	第2金 13:30～15:30 池村 461-8127	11	9	13	11	お休み	12
憩いの場ふれあい喫茶 上座集会所 461-7993	第2水 10:00～15:00 三井 487-3262	9	14	11	9	お休み	9 (第2火)
みんなの広場 ※志津コミュニティセンター 4月～9月改修工事があります 場所変更にご注意ください	13:30～15:30 阿部 461-3629	23 (第4水)	28 (第4水)	20 (第3金)	23 (第4水)	お休み	24 (第4水)
※改修期間のため『ギャラリーリーベ』で開催							



ギャラリーリーベ ユーカリが丘2-1-16



理事と民生委員・児童委員との意見交換会に参加して

昨年12月、民生委員・児童委員の一斉改選がありました。新たにメンバーが決まったところで、2月23日に西部地域福祉センターにおいて、理事の方々との意見交換会が実施されました。

坪松会長から、ユーカーが丘地区でも日常生活の中での様々な支援要請が増えている等の現状。また、今年度より第三次地域福祉活動計画を事業に反映させ実行している。具体的には、中高年のたまり場「カフェユーカー」の立ち上げなど、新規事業にも取り組んでいるとの報告がされました。

私も志津北部地区民生児童委員協議会は、今年度①広報誌の発行②地域福祉活動計画の実践③災害時における民生委員の役割を目標に掲げ実行していきます。今回お互いに率直な意見交換をして、情報の共有化、近隣住民による助け合いの必要、気軽に相談ができる場作り、自治会との連携が必要等、確認されました。

最後に、自治会、地区社協、民児協との合同会議開催の提案がされ、実現にむけて検討することとしました。これからも、ユーカーが丘地区における福祉課題の解決にむけ、より密接に連携していく事を確認し会を終わりました。



志津4地区社協合同研修会開催

研修事業部

志津4地区社協合同研修会が2月3日午前10時より、西部地域福祉センターにて開催されました。

講師の高梨憲司さんは、ご自身も高校時代に完全失明された視覚障害をお持ちです。

現在は視覚障害者総合支援センターちば所長、福祉専門学校等非常勤講師としてご活躍の傍ら、個人的に1984年より「自分にできるボランティア活動」として千葉市内の小・中学校を中心に福祉教育に携わる他、ネパール国の視覚障害者支援にも取り組んでおります。

今回の研修では、「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」について、講師の体験や実例を交えてわかりやすく解説をしていただきました。

特に、障害の有無は性別や身体的特徴と同じで「あたりまえのこと」であるという考え方には納得させられました。

最後の質疑応答でも福祉委員からの質問に丁寧にお答えいただき、「もっとお話を聞きたい」と思った研修でした。



福祉学習のお手伝いに参加

ボランティア事業部

福祉教育推進団体の一環として、1月15日と21日に佐倉西高校3年生でボランティア講座を選択している生徒の体験学習(車イス・アイマスク・高齢者疑似)、また、1月23日に小竹小学校5年生の福祉学習(車イス・高齢者疑似)のお手伝いをしました。

皆、一生懸命に取り組んでいて学習終了後の感想では一様に大変さが実感としてわかったとのことでした。今後はこれまで以上に、他人に対しての思いやりと助け合いの心が大きく育っていくものと期待します。



アイマスク体験



車イス体験



高齢者疑似体験

19年度市民セミナー開催

1月6日(日) 志津コミュニティセンターにおいて、ユウカリが丘地区自治会協議会とユウカリが丘地区社会福祉協議会共催による市民セミナーを開催しました。自治会と地区社協との連携強化のためお互いに共通認識を深めるとともに、市民の皆さまにも参加していただくことが、これからの街づくりに必要との趣旨によるものです。

「わが街の福祉と安心・安全を考える」をテーマに、藤崎健彦佐倉市福祉部長やユウカリが丘地区社協坪松会長、ともに歩む福祉プラン推進委員会徳嵩委員長、井野中学校太田校長、クライネスサービス岡野会長、山万(柳林)専務に、それぞれの立場で活動状況や今後の課題等につき講演をしていただきました。

自治会を通じてご案内をしましたが166名の参加者があり、地域の現状について質疑を含めご理解をいただき成功裡に終了しました。



想いをこめて

1月5日、北志津児童センター主催の成木餅に今年もお手伝いとして参加し、お餅を丸めたり、けん玉やお手玉・あやとりなどの昔遊びをして子ども達と一緒に楽しみました。



きれいに飾りつけができたよ



見て見て、上手く回せたよ

お正月遊び交流会

1月29日、小竹小学校に於いて、1年生と地域の皆さんとの「お正月遊び交流会」が開催されました。当日は朝から雨でしたが屋外での予定を体育館に移し、竹馬、けん玉、羽子板、あやとり等、昔なじみの遊びを子ども達と一緒に遊びました。

子ども達も最初はとまどい気味でしたが、すぐに慣れて上手になり、元気に楽しく遊んでいました。終わってお昼は1年生と給食を共にし、楽しいひと時を過ごし参加者の皆さんも子ども達に元気をもらった1日となりました。



第26回ボランティアのつどい

志津コミュニティセンターにおいて、2月10日佐倉市ボランティア連絡協議会主催、ユウカリが丘地区社協・志津地区社協共催でボランティアのつどいが「ささえ愛!」心に寄り添うボランティアのつどいで開催されました。

今回のボランティアのつどいにおいて、ユウカリが丘地区社協は高齢者疑似体験・手話・要約筆記などを担当し、井野中学校や佐倉高校の生徒のボランティア協力もえて実施いたしました。

来場者も680名をこえ、イベントといたしましては障害者施設「富里福葉苑」の寸劇や「めいわ」の太鼓、また、ブラス展開も40団体を超えて、多彩で充実した1日でした。

佐倉市のボランティア団体・個人ボランティアがどのような活動をしているか、市民の方に理解していただき、また参加していただく良い機会だったと思います。



高齢者疑似体験

要約筆記

第2ブロック

「ふれあい昼食会」を開催

3月2日、志津コミュニティセンターに地域の高齢者を招待して「ふれあい昼食会」を開催しました。

今回の献立は、ちゃんこ鍋と、ひな祭りにちなんで飾り寿司、甘酒、杏仁豆腐と豪華なメニューでした。

前日より料理の準備等、福祉委員の協力により、招待者の方々にも楽しいひと時を過ごしていただけたことと思います。

アトラクションは、四街道の「音姫クラブ」にご協力いただき、ギター等の楽器演奏に合わせて全員で歌ったり、美しいコーラスや安来節のどじょうすくい盛り上げていただきました。



音姫クラブの安来節



飾り寿司

お話フェスティバル開催

3月29日(土)5回目の「お話フェスティバル」が志津コミュニティセンターで行われました。

今回の特徴は子ども達の出演があったこと。青菅小、5年生12名の皆さんは、4人ずつのグループで、民話を三つ語ってくれました。小竹小、4名の皆さんは、落語を二つ、それぞれ堂々とハッキリとした声で面白さを伝えてくれました。落語は、オチも決まって、近くにいた小さなお子さんまでクスクス笑っていたのが印象的でした。また、今回初出演だった、『絵本と音楽のマーブリング』の皆さんは、ピアノ、ハーモニカ、リコーダー、鍵盤ハーモニカを効果的に使った作品を披露してくれました。



出演者:

ぐるーぷころぼくる/劇団井野っ子/絵本と音楽のマーブリング/志津小図書ボランティア/青菅小学校児童/小竹小学校児童

たくさんのご寄付をありがとうございます

友野文夫様 20,000円

幸せの黄色いレシートキャンペーン(主催サティ様)

2007年9月～2008年2月累計 40,900円

愛の箱(募金箱) 51,978円

※愛の箱は28箇所に設置させていただいています。

ご協力ありがとうございます。

ご協力いただいた宮本精肉店様と(有)行田屋様が、3月で設置をやめる事になりました。長い間誠にありがとうございました。

歌声喫茶「カフェ ユーカリ」4月からの予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月
19日	17日	21日	19日	お休み	20日

※4月～9月は志津コミュニティセンター改修工事のため、「スカイプラザ全体集会場」(W)ウェストタワーに変更になります。

編集後記

駅前に高層ビルが、ポツンと建っているだけで、周りにはほとんど何もなかったユーカリの街に、やがてパン屋さんができ、次々と建物が立ち並び、乗降客が増え始め…。いまではすっかり成熟した街並みが形成されています。先日行われたクリーン作戦では、世代を超えて多くの方々が、空き缶・ごみ拾いに参加しました。最近では、街のあちこちで、このようなボランティアの姿を見かけるようになりました。私も、このようなユーカリの街を「ふるさと」として、ずっと愛し続けてゆきたいと思います。(M. T.)

さいたま市馬宮地区社協視察来訪

1月17日(日)さいたま市西区馬宮地区社協の役員37名が、志津ユウカリ苑の見学とユウカリが丘地区社協の活動状況を研修したいとのことで来訪されました。馬宮地区社協は発足したばかりであり、当地区社協のホームページを見て参考にしたいということでした。組織や事業内容、財政状況などについて説明しましたが、熱心に質疑が交わされ地区自治会長を含め来訪された皆さんの熱意が伺われました。

第4回福祉委員会開催

3月9日(日)に、第4回福祉委員会を西部地域福祉センターにて開催しました。事業報告の他に各ブロック・事業部長から1年間のまとめ等の報告や、2008年度の事業計画の骨子を協議しました。

